

連盟会議便り 9月号

どうなる、連盟会議基金！

9月24日（木）に行われた第20回連盟会議（臨時開催）において今後の連盟会議基金の運用について話し合いました。

4・5月号でもお伝えしましたが、連盟会議基金は残高が残りわずかであり、存続の危機にあります。そのため少しでも支出を減らし、持続可能な財源にするため、予算の見直しと今後の方針について議論しました。

ではまず、今年度支出内訳から見て行きます。

未公認部会（未公認サークル）援助費	¥1,500,000
インターネット運営委員会費	
多摩キャンパスサークル	¥300,000
後楽園キャンパス	¥200,000
サークル紹介冊子レタンモデルヌ印刷費	
15年度版	¥1,296,000
16年度版	¥1,400,000
体育連盟観戦ツアー補助費	¥600,000
認申請に関する審議会雑費	¥9,895
支出合計	¥5,305,895

これらの支出を1つずつ見ていきましょう。

まず未公認部会援助費ですが、これらは必要経費であるとの認識で一致しました。本来、連盟会議基金は仮執行体制時に配分されなかった学友会費で構成されていることから、適切な支出であるでしょう。しかし、場合によっては今後1部会5万円という上限を改める必要があるかもしれません。

続いてインターネット運営委員会費です。4号館やCスクエアなどの部会室でインターネットを利用する際に行う講習会やネット接続に関する業務を担当しているネット委予算も連盟会議基金から出ています。今年度は新しいパソコンやUSBを買った影響で計50万円の支出になっていますが、来年度以降は大幅に削減が可能であるとネット委委員長からも回答を得たため、削っていきたいと思います。

サークル紹介冊子レタンモデルヌは今年度もっとも予算額が大きいもので前々から削減できないか議論してきました。紙の質を落とす、印刷方法を変える等の方法も出ましたが、

それでも大きく削減するには至りません。そこで、前期に 1 度提案された電子化、つまりサークル紹介ホームページを作る案を再度検討しました。詳しい内容は次の記事に記載しますが、今の 100 万円以上の予算から 5 万円ほどに削減できることが分かりました。今後は連盟会議内にホームページ作成委員会（委員長は連盟会議議長が兼任）を設置し、来年 3 月仮完成をめどに取り組んでいきます。

体育連盟観戦ツアーは体育連盟所属部会の大会観戦などへの補助です。体育連盟からは是非とも残してほしいとの声が強く大きくカットすることは出来ませんが、現在学生課が行っている観戦補助と連携を行っていくことで減額の方向性を探っていきます。

公認申請に関する審議会雑費は資料印刷費や手数料なのでひとまず保留です。以上が第 20 回連盟会議で話われた内容です。支出削減へ大きな一歩が踏み出せたと思いますが、これでもまだ延命治療に過ぎません。収入を増やすことや、他の予算からの繰り入れ等も検討し、より有意義な連盟会議基金をめざしていきます！

レタモモデル又電子化なるか！？

4 月の新入生歓迎オリエンテーション祭で配布されるサークル紹介冊子レタモモデルヌ（以下レタモ）。多くのサークルの情報が載っていて大変好評でしたが、印刷に膨大な予算がかかることや手にすることが出来る人に限りがあることが問題視されていました。そこで来年度から試験的にレタモを電子化し、ネット上で見ることを可能にしたいと考えています。そして再来年度以降はホームページのみにすることで予算の削減と、利便性の向上を達成していきたいと思います。

現在はサーバーやデザインについて作成委員会で話合っています。皆様からのご意見も参考にしていきたいので、ぜひともご意見、ご感想をよろしくお願いします！

連盟会議便り 9 月号

文責 文化連盟 河内一矢

circle.chuo@gmail.com

ポスト：多摩キャンパス 4 号館 4334 号室前